

平成 20 年 3 月 25 日

各 位

株式会社りそなホールディングス
株式会社りそな銀行

組織改正について

株式会社りそなホールディングス（社長 檜垣 誠司）および株式会社りそな銀行（社長 水田 廣行）は、平成 20 年 4 月 1 日付で以下のとおり、組織改正を実施します。

りそなホールディングス

1. 組織改正の目的

今回の組織改正は、中長期的見地に立った商品・サービスの研究・開発体制の強化を目的に実施するものです。

2. 組織改正の概要

金融基礎研究所の「金融マーケティング研究所」への改組

- 商品・サービスの開発力・販売力の強化に向け、商品企画部内の「金融基礎研究所」を独立部「金融マーケティング研究所」として改組します。
- これにより、マーケティング手法等の研究や商品・サービスモデルの開発等、グループ各社へのサポートを通じて、商品・サービス品質、CS（顧客満足）の更なる向上に取り組んでまいります。

りそな銀行

1. 組織改正の目的

今回の組織改正は、質を重視した成長戦略を実現すべく、お客さまへの質の高いサービスのご提供と、これまで以上にお客さまからの信頼にお応えするための体制を同時に強化するものです。

2. 組織改正の概要

（1）お客さまのセグメントを踏まえたビジネス単位での組織再編等

① コーポレート事業

多様化する法人のお客さまのニーズに合わせたソリューション提供力を一層強化し、新たな営業体制を強力にサポートすべく、現地域ソリューション営業部を「法人ソリューション営業部」に改組します（併せてリージョナルユニットからビジネスユニットに移管します）。

- ・ 同部内には、決済ソリューションへの取組み強化を図るべく、「決済ソリューション室」を設置するとともに、現地域ソリューション営業部企業年金室、現ソリューションサポート部信託ソリューション室、同部国際業務室を部内室とします。
現ソリューションサポート部は、コーポレート事業の戦略立案等に特化した「コーポレートビジネス部」に改組します。
- ・ 現ソリューションサポート部信託業務室は同部の部内室とします。

コンシューマー事業

新たな営業体制と一体となって、個人のお客さまとの取引推進の強化等を図るために、現コンシューマーバンキング部プライベートバンキング室の機能を拡充し、「個人ソリューション営業室」に改組します。

消費性ローンを含めた個人ローンの取引推進を現住宅ローンビジネス部に一元化し、同部を「ローンビジネス部」に改組します。

- ・ 現コンシューマーバンキング部東京クレジットセンターは「ローンビジネス部」の部内室とし、現住宅ローンビジネス部ローンサポート統括室は廃止します。

従来以上に、コーポレート事業・コンシューマー事業間で連携を図り、オーナー企業やオーナー経営者のお客さまのニーズに的確に対応してまいります。

なお、上記再編に伴い、現ネットワークビジネス部を廃止します。また、地域サポート本部は「地域サポート部」に名称変更します。

(2) 審査管理体制の強化

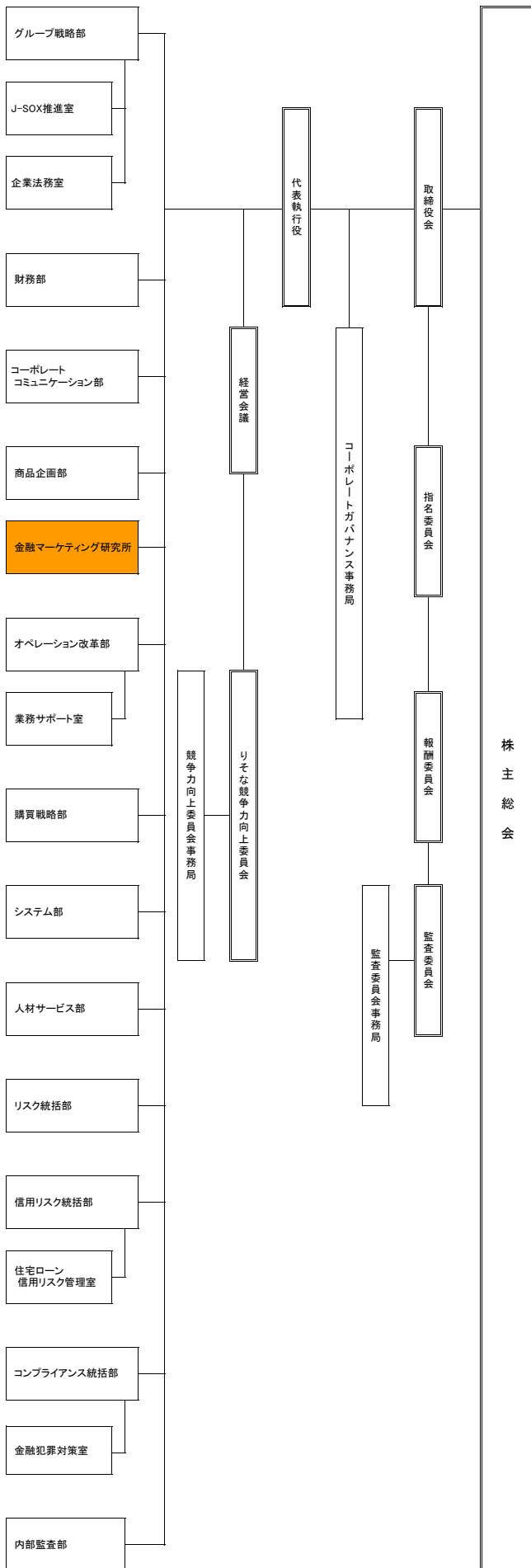
審査管理体制を高度化しつつ、お客さまの資金ニーズに対して迅速にお応えするために、融資部と現企業金融部を統合し、「審査部」を設置します。

- ・ 同部内には、お客さまの事業再生に向けた支援体制をより強化するために「事業再生支援室」を設置するとともに、現融資部企業調査室を部内室とし、現融資部個人審査室、現企業金融部事業戦略室、同部中小企業事業支援室は廃止します。

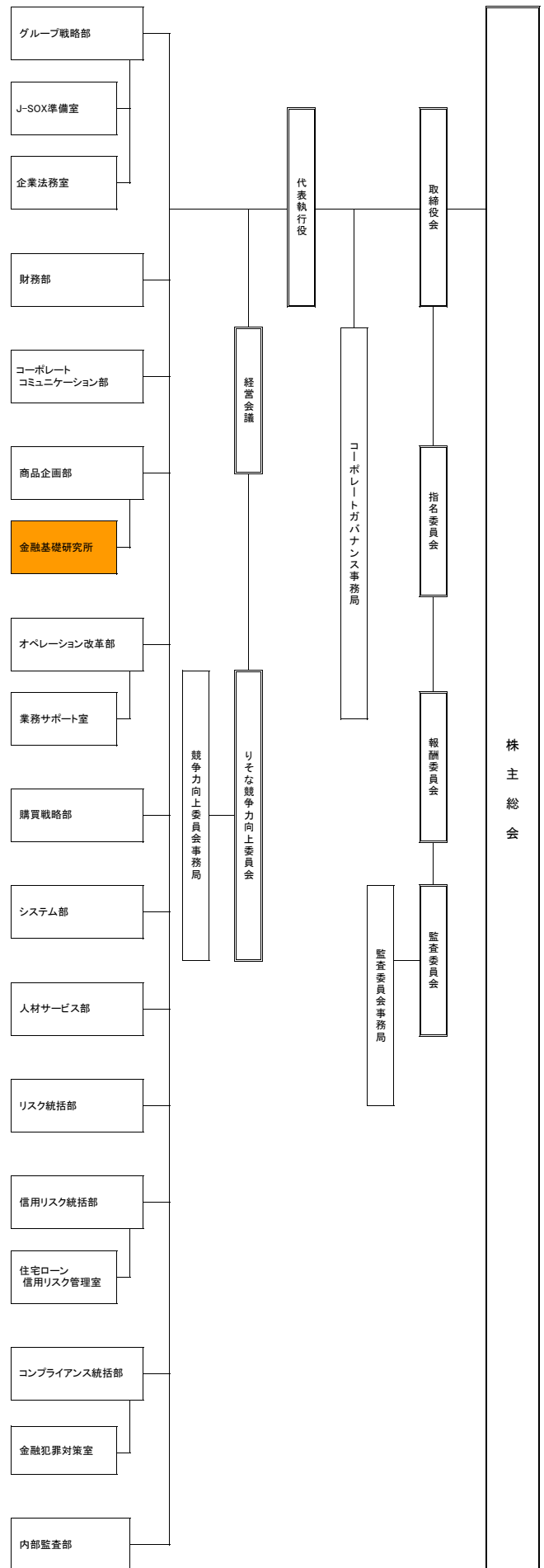
以上

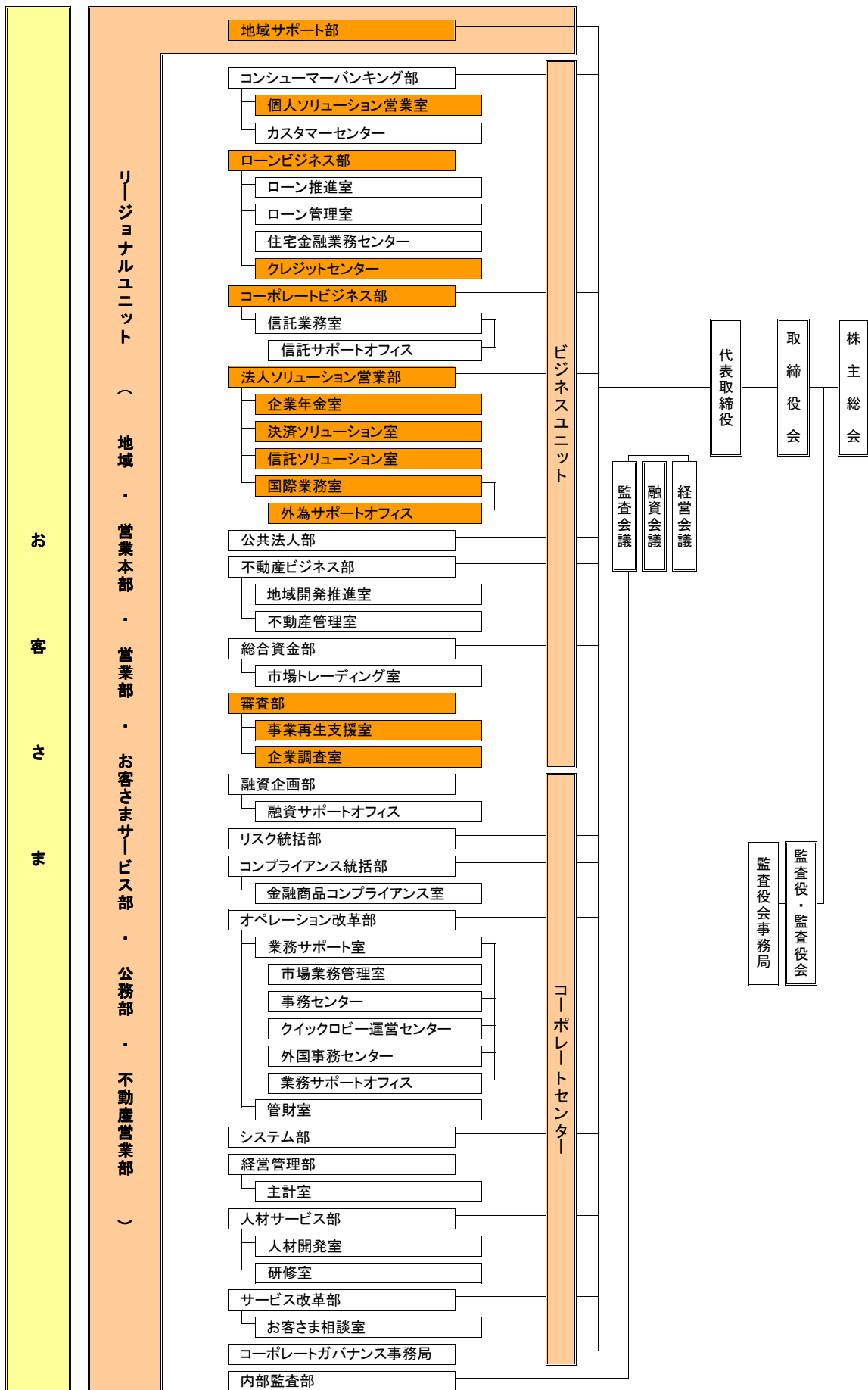
< リソナホールディングス 組織図 >

新組織図（平成20年4月1日付）（12部5室1研究所3事務局）



旧組織図（現行）（12部5室1研究所3事務局）





〈りそな銀行 組織図〉 旧組織図(現行)

(1本部19部24室2事務局)

